

保護者の皆様へ

学校再開にあたっての感染予防の諸対応について

今回の新型コロナウイルスの影響による臨時休業等においては、保護者の皆様の多大なご協力とご負担があったこと、この場を借りて深くお礼申し上げます。私たち教職員も、一日も早く元の学校生活を取り戻すために努めているところですが、現状では感染症予防を優先して教育活動を行う必要があります。

学校生活を再開するにあたり、これから始まる学校生活がお子さんにとって充実したものとなるよう、我々教職員が現在可能な新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んでいます。この資料ではその取り組みの紹介、ご家庭にお願いしたいことを記載しています。

何卒、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

① 教育活動の再開に向けて

□ 毎日の検温、健康管理

毎日、登校前には必ず検温し、健康観察カードに記入させてください。健康観察カードは忘れずに毎日学校へ持参させてください。

体調がすぐれない場合は、無理をせず自宅で療養してください。欠席の連絡は電話にてお願いします。

□ 段階的な教育活動の再開

感染予防と長期に休んでいた児童の心身への配慮の観点から、3段階に分けて教育活動を段階的に通常のものに戻していきます。

第1段階 分散登校（学級の人数を1／2にして授業を行う。）

第2段階 午前授業（同じ時間に全校児童が登校、給食後下校する。）

第3段階 通常授業（午後の授業も実施、学年により下校時間が異なる。）

□ 手洗いの徹底

外からウイルスを持ち込まないためには、石けんでの手洗いが、感染予防の第1原則であることを指導します。手洗いをこまめにするために必要な清潔なハンカチ・タオルを忘れずに持ってくるよう声かけをお願いします。今までは、手洗いをしていなかった場面でも、こまめな手洗いを指導していきます。通常時よりも手洗い回数が多くなりますのでご注意ください。



（手洗いの場面）

- 登校した後
- 給食準備の前
- 学校の道具を使った後
- 休み時間の後
- 給食の片付けの後
- トイレに行った後
- そうじの後

□ 咳エチケット

咳エチケット（ティッシュ・ハンカチや袖で口・鼻を覆う、マスクの着用）の励行について学校でも指導してまいります。ご家庭におきましても、声かけをお願いします。

また、感染症を予防するために「近距離での会話を控える」「なるべく手で顔を触らない」「むやみに友達に触れない」などのことについても指導してまいります。

□ 毎日の消毒

教室やトイレなど児童が利用する場所のうち、特に多くの児童が手を触れる箇所（手すり、ドアノブ、スイッチ等）を、消毒液を使って清掃します。また、来校者にはアルコール除菌を行うなど、ウイルス除去に努めます。

□ 保健室の利用方法を変更

これまで通り、けがや体調不良の時に保健室を利用できますが、できるだけ保健室の密室状態にならないようにします。また、発熱で保健室を利用している児童がいる場合は、十分に距離をとってけがの手当てをします。



□ 換気の徹底

• できる限り、空気の流れをつくる

教室の廊下側、校庭側の窓を開けて、空気の流れを作り、換気をよくします。さらに、廊下の窓も開け、廊下の換気も行います。

• 特別教室（体育館・図書室など）

体育館利用時には、必ず扉や窓を開けます。特別教室においても、ドアなどをできる限り開閉して、換気を行います。

□ いつもと少し違う授業に【学習活動の制約と工夫】

• ペアやグループによる話し合い活動を控える

ペア・グループで対面して会話する活動は控えます。そのため、学習活動を工夫していきます。また、算数・理科・音楽・図工・家庭科など、特別教室を利用する場合、座席の配置や換気方法などをできるだけ工夫し、感染予防対策を行います。

• 学習内容の見合わせ

新型コロナウイルスへの感染予防を最優先に、学校再開の初めの段階では、実施することを避けておきたい学習内容については、時期を変更するなどの対応を行います。

- 音 楽 歌唱の伴う活動・リコーダー等を使った学習
- 家 庭 調理実習

- ・体 育 児童が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い運動
- ・外国語 近距離で対面してのコミュニケーション活動

□ 安全な食事をするために【給食時の確認】

学校生活の中で一番気を付けなければいけない時間です。子供たちが楽しみにしている時間でもあります。この機会に感染予防対策の意識を育んでいきます。食べるという事は、口を開けるとい事。ウイルスを口に入れないためにも、以下のように指導していきます。



・準備・配膳

しばらくは、班ごとに向き合わず、全員が正面を向いた状態にします。給食当番はアルコールで手を消毒し配膳します。給食の献立も食器の数を減らすなど配膳しやすいものします。

・盛り付け・おかわり

喫食前に食べきれぬ量に調整します。喫食後、食べきれない場合は残すことにします。調整後のおかわりはしません。

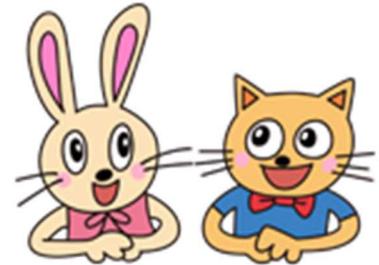
・片付け

下膳に児童が集中するのを防ぎます。片付けが終わった後に手を洗います。

□ 休み時間の過ごし方【密をさける】

・校庭では

休み時間は、なわ跳びやドッジボールなど、学年への割り当てや決まりを守って、遊べるように指導します。屋外で過ごす際に心配な状況がある場合は、その場にいる教職員が声をかけるようにしていきます。



・図書室では

しばらくは図書室の利用はしません。利用開始後も、換気に十分気を付け、「会話は極力しない」「一人で読む」など、密集の場面が生まれないよう指導します。本の貸出、返却は、今後の状況を見て決定します。

また、心配な状況がある場合は、その場にいる教職員が声をかけるようにしていきます。（入室を制限するなど、混雑する場面を避けます。）

・体育館では

利用に関して、ボールに群がり密集する遊びは不可ですが、互いに離れる状態で遊べるよう指導していきます。体育館の側面の扉（3箇所）や窓を開け、十分に換気を行いながら利用するようにします。また、心配な状況がある場合は、その場にいる教職員が声をかけるようにしていきます。

ご家庭へのお願い

学校へ登校する日の朝

- | | |
|-----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 朝の検温 | <input type="checkbox"/> 健康観察カード |
| <input type="checkbox"/> ハンカチ・タオル | <input type="checkbox"/> ティッシュ |
| <input type="checkbox"/> ビニール袋 | <input type="checkbox"/> ランチョンマット（給食開始の時） |
| <input type="checkbox"/> マスク | <input type="checkbox"/> 予備用マスク（1～2枚） |

登校する前に、お子さんの検温をし、健康状態をみてください。また、上記のものについては、忘れないよう声掛けをお願いします。また、マスクの着用をお願いします。また、こまめに手を洗うため、ハンカチ、または、タオルはよく使います。友達とのハンカチ等の貸し借りはできません。感染予防のために、自分のものをしっかり持たせてください。

もし、風邪の症状、発熱等がある場合は無理をせず欠席し、しっかりと体を休めようをお願いします。欠席の連絡は、これまで連絡帳で行っていましたが、学校には電話での連絡をお願いします。以下の3つの電話番号をご利用ください。登校時の時間は電話が混んでいる場合もありますが、よろしく願いいたします。

職員室回線 03-3990-4241

事務室回線 03-3990-4231

臨時用回線 03-3990-4261

児童本人、同居のご家族で、コロナウイルスに感染、または、感染の疑いがわかりましたら、迷わず学校にもご連絡ください。

【次の場合は出席停止となります】

- ① 児童自身の感染が確認された場合〔治癒するまで〕
- ② 児童が保健所から濃厚接触者として指定された場合〔14日間〕
- ③ 同居の家族に感染が確認された場合
〔家族が治癒してから14日間または同居しなくなった日から14日間〕
- ④ 家族が濃厚接触者となった場合
毎日の検温と健康観察を継続し、児童の健康状態を見守ります。児童が休む場合は、欠席にせず、出席停止とします。
- ④ 発熱などのカゼ症状がみられるとき〔症状がみられなくなるまで〕
- ⑤ 海外から帰国した場合〔14日間の自宅待機〕
※国や地域は問いません。

【次のような場合は「出席を要さない日」とし、欠席として扱いません】

- ⑥ 医療的ケアが必要な児童や基礎疾患がある児童が、医師から登校すべきではないと判断された場合〔医師が認めるまで〕
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症の流行に対して、予防上、保護者の判断でお休みする場合〔登校するまで〕